

2・24 沖縄県民投票に連帯する市民投票

あなたはどっち？

ZENKO

主催団体 / 平和と民主主義をめざす全国交歓会

辺野古新基地建設の埋立てに賛成ですか、反対ですか、どちらでもありませんか？



昨年12月14日から違法工事で、土砂投入の始まった辺野古新基地建設。まだ埋立て全体の0.7%。原状回復は可能です。埋立てを止めましょう！

◎市民投票は、沖縄県の県民投票と同じ形式で取り組みます。「辺野古米軍基地のための埋立てに」賛成か、反対か、どちらでもない、の3択から選んでください。居住地、国籍、年齢は問いません。2月14日から23日まで期日前投票も行います。

◎この市民投票をあなたの地域の団体、サークル、職場などで取り組みませんか。2月14日から投票用紙を街頭で配布することも可能です。郵送投票もできます。投票用紙を送りますので、ご連絡ください。投票用紙は、2月23日までに下記の連絡先に返送を！投票結果は、下記のZENKOホームページを参照してください。

CLICK → Web:<http://www.zenko-peace.com>

各地域の投票場所や日時等の情報は、上記ホームページを参照ください。

沖縄県は、全県民を対象にして2月24日に県民投票を実施します。辺野古の米軍基地建設によって海を埋め立てることについて、県民の意見を聞くためです。

県民は、辺野古の新基地建設の計画が出された1997年からずっと反対しています。昨年逝去された翁長知事や新しい玉城デニー知事も反対しています。これまで何度も政府に計画を見直すよう要請してきましたが、安倍政権は辺野古新基地建設計画を止めようとしません。そればかりか12月には初めて護岸の中に土砂も投入しました。しかしまだ土砂埋立て計画の0.7%弱にすぎず、原状回復することは可能です。

県民投票の実施に向けて政府・自民党からさまざま妨害がかけられましたが、2月24日に全県民が参加できる県民投票が実施されることになりました。

私たち、ZENKO(平和と民主主義をめざす全国交歓会)は、この沖縄県民の闘いに連帯し、本土からも辺野古新基地建設に反対する声を沖縄に届けようと、「市民投票」に取り組みます。

県民投票と同じように沖縄県の告示日の2月14日から23日まで期日前投票を実施し、24日の当日は全国で街頭投票に取り組みます。沖縄県民に連帯し、本土からも基地はいらない声を発信させましょう。1票でも多くの投票を集